

3年生活科学

5/18～22の課題と記入形式について

5月の内容は、第1章「自分らしい人生をつくる」、第8章「経済生活を営む」です。人生90年時代における多様なライフスタイルや価値観について理解し、自分はどのような生き方をしたいかについて考えていきましょう。

また、経済的自立に向けて将来の職業生活について考え、社会の中の支え合いの仕組みについて学んでいきます。少子化、高齢化がもたらす課題に目を向け、6月からの第3章「高齢者社会を生きる」の学習につなげていきます。

基本的な知識が身についたか、また、この分野の課題に気づき、関心を持ち、その解決を目指して思考を深められたか、課題への取り組み状況を評価につなげます。
(担当 鈴木、藤山)

<以下課題とする。>

すべて各自用意したレポート用紙、または、ルーズリーフ(A4サイズが望ましいが、家にある紙で良い)にまとめる。

※右上に3年組 番号 氏名を記入。1枚で収めること。

「少子高齢化」の課題のひとつとして、公的年金の問題があります。年金を受ける高齢者が増える一方、納付する若い世代が少なくなっていることによって、制度が成り立たなくなるおそれがあるのです。

この公的年金制度にはどのようなものがあるのかを、調べてみましょう。

●課題1

教科書 P67「経済的な課題と年金制度」、資料集 P46 1「公的年金のしくみ」を読み、「国民年金」「厚生年金」について調べたことをすべて(何個でもかまわない)用紙にまとめよう。

●課題2

課題1を終えて、理解したこと、気づいたことを挙げよう。箇条書きでかまわない。

<記入例>

生活科学5/18～22の課題

3年組	番号	氏名
-----	----	----

●課題1

	調べたこと
<u>国民年金 (基礎年金)</u>	・日本に住所を持つ20歳以上60歳未満の者が全員加入。(例)
<u>厚生年金</u>	・

●課題2

・20歳から、自分も年金に加入することになる。(例)